



国土交通省

つなごう肱川

～上流から下流まで・未来へ・子どもたちへ～

令和元年 8 月 8 日
大洲河川国道事務所

肱川の万が一に備えます！

～堤防決壊時の緊急対策シミュレーションの開催について～

肱川の堤防が決壊した場合の被災状況や浸水状況（浸水範囲、道路の通行の可能性、公共施設の被災など）を具体的に想定し、堤防の復旧をできるだけ早く円滑に進めるための訓練を行います。

今回実施する訓練により問題点や課題を明らかにし、万が一の「堤防決壊」に備えます。

1. 日 時 令和元年8月9日（金） 9：00～15：00
2. 場 所 大洲河川国道事務所 3階 災害対策室
3. 実施内容 堤防決壊を想定した机上による訓練（詳細は別紙参照）

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（◎：主たる問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 Tel： 0893-24-5188(直通)

肱川緊急治水対策推進室

室長（副所長（河川）） 阿部 勝義（アベ カツヨシ）（内 204）

総括地域防災調整官 高島 愛典（タカシマ ヤスノリ）（内 206）

◎工務第一課長 三國 宣仁（ミクニ ノリヒト）（内 311）

※大雨等により関係機関が防災体制に入る場合は中止とします。



国土交通省

つなごう肱川

～上流から下流まで・未来へ・子どもたちへ～

1. 災害の想定

【洪水編】「台風を想定」

- ・ 超大型で非常に強い台風0号の接近にともなう大雨により、肱川本川では計画洪水規模の洪水が発生
- ・ 漏水が原因で、堤防が決壊

【地震編】「東南海・南海地震を想定」

- ・ 震源地は高知県室戸沖
震源の深さは約20km、マグニチュードは9.0と推定
- ・ 大洲地区では震度7を観測
- ・ 地震動が原因で、堤防が沈下

【共通】

- ・ 2週間後に台風上陸の恐れあり。緊急性を要する

2. 訓練参加者

国土交通省大洲河川国道事務所、
災害時協定業者（5社）、四国地方防災エキスパート
（総勢40名程度）

3. 前回訓練時の状況（平成29年度）

